

## CCNet 春日井局 第 54 回放送番組審議会議事録

1. 日時 平成 30 年 11 月 30 日(金) 11:00~13:00
2. 場所 CCNet 春日井局
3. 出席者 <委員> 山田 公夫 (中部大学常勤理事・総長補佐)  
山田 真平 (春日井商工会議所専務理事)  
平林 克之 (小牧商工会議所参事)  
松田 照美 (かすがい女性連盟役員理事)  
加藤 裕二 (春日井市企画政策部長)  
小塚 智也 (小牧市市長公室長)  
鈴木 秀和 (犬山商工会議所専務理事)  
宮地 瑛子 (犬山市婦人会連絡協議会会長)  
江口 俊也 (犬山市経営部長)  
鯖瀬 武 (扶桑町総務部長)  
石田 見子 (あさひ文庫代表)  
丹羽 則之 (扶桑町商工会事務局長)  
西 節子 (扶桑町女性の会連絡協議会会長)  
社本 寛 (大口町総務部長) ※委任状  
馬場 輝彦 (大口町商工会事務局長) ※委任状
- <事務局> 高岡 俊彦 (春日井局長)  
橋口 達志 (春日井局制作G長)  
加藤 貴裕 (春日井局制作G)  
大芝 由美 (春日井局制作G)

4. 議事 (1)平成 30 年度上期の制作番組実績報告について  
(2)自主制作番組の内容検討について

### 5. 主な発言

#### 議事(1)平成 30 年度上期の制作番組実績報告について

事務局が資料に基づき、平成 30 年度上期の放送番組、番組内容、地域別取材本数について説明した。

#### 【委員】

- ・過去の出来事を放送するだけでなく、集客にも繋がるため、公共的なものも含め事前情報も発信してほしい。

→(事務局) 事前情報の充実は課題と考えている。まずは弊社の多目的スペース『Cスペース』の利用団体と連携した告知が実施できないか検討する。

## 議事(2) 自主制作番組の内容検討について

①地域密着番組『ウィークリーかすがい〜ゆめふうせん〜』を視聴した。

(概要) 「春日井市の空に、夢への想いを込めた 30,000 個のバルーンを放つ」  
この国内最大規模のバルーンリリースを企画したのは春日井青年会議所。  
番組では、みなさんの設立 50 年目の挑戦に密着。

### **【委員】**

- ・ドローンの映像が良い。地域の体育祭などのイベントにも活かせないか？  
→(事務局) ドローンは撮影条件があるため使用には制限があるが、上空からの撮影などカメラマンでは撮影できない場所からドローンが撮影できるのは魅力。今後も機会があれば取り入れていきたい。
- ・イベントの関係者として、映像に残してもらえるとあのときの感動がもう一度よみがえってきて良い。
- ・リリースされたバルーンの影響についても一言あるとよかった。  
→(事務局) 今回の番組の趣旨とは違うため、特別触れるようなことはしなかったが、番組の流れの中で自然と説明できる場面が構成できればより良かった。
- ・参加した方の笑顔や喜びの場面をもう少し見たかった。
- ・美しい映像にひきこまれた。感動した。
- ・集められた夢と風船を飛ばすことにつながりが薄く感じた。  
番組の中でもう少しフォローしてほしかった。
- ・主役を一人に絞って追っていたのがドキュメンタリーらしくて良かった。

②犬山市長選挙 開票速報を視聴した。

(概要) 平成 30 年 11 月 25 日に投開票された犬山市長選挙の開票速報番組。  
開票所や候補者事務所を中継するとともに、開票結果をいち早く放送。

### **【委員】**

- ・長時間放送されるので、番組のはじめに『この後どんなことを紹介するのか』流れを教えてほしい。
- ・テレビの前で速報が聞けたのは大変よかった。
- ・せつかくの速報なので当確を出してみてはどうか？  
→(事務局) 当確を出すためには、裏づけのための出口調査や事前取材が必要。  
大変慎重な判断になるため、そうした準備に十分な要員や時間が整えられるかを踏まえ、実施を検討したい。
- ・選挙管理委員会の立場としては、もう少し開票所の様子を見たかった。

- ・他局との差別化はどのように考えているか？  
→(事務局)今の形を大きく変えることは難しいところですが、最近ではテレビ中継と同時に YouTube 配信もしている。それにより視聴数の推移もわかるため、視聴者ニーズもつかみやすくなってきた。視聴者のみなさんが見たいところをしっかりと見せられる構成を考えていきたい。
- ・選挙の流れや大変さが一般市民はなかなかわからないと思う。開票作業の流れを紹介しても面白いのでは？  
→(事務局)開票所に中継カメラが入れられる場合は検討したい。
- ・開票速報が番組のコンテンツとして成り立つのか疑問。同じような映像が続き、制作スタッフの大変さと番組の内容が釣りあっていないように感じる。  
視聴者が知りたいのは結果だけだと思う。  
→(事務局)開票速報のほかに公開討論会の中継なども視野に入れ、視聴者が本当に知りたい情報をどういった形でどのタイミングで放送すべきか検討していきたい。

③エリアNOW(平成30年10月26日放送)を視聴した。※平成30年度新番組  
(概要)地域の旬な話題や安全に安心に関する情報をお届けする地域情報番組。

**【委員】**

- ・番組が短すぎる。
- ・安全安心情報(文字情報)は読むのが大変なので読み上げてほしい。
- ・キャスターが番組イメージに合っている。話し方も良い。
- ・タイムリーな情報、次回告知など淡白だが情報が凝縮されていて良い。
- ・防犯などの啓発情報は、繰り返し放送されることが大切。そういった話題は継続して取り上げてほしい。
- ・2018年は災害の多い年だった。CCNetでも防災に力を入れてもらえると嬉しい。
- ・春日井市民だけが見てわかるような内容もあったので、市外の方もわかるように情報をもっと入れてほしい。

◇議事全体

**【委員】**

- ・扶桑町の話をもっと取り上げてほしい。
- ・番組内容を新聞のラテ欄に載せてほしい。  
→(事務局)番組告知に関しては、新聞への一部掲載、取材先での放送チラシ配布、地域の回覧板やイベントプログラムへの記載などを適宜実施しておりますが、十分な情報発信ができるように、今後も必要な施策を取り入れていきたい。

以上